オーディオ実験室収載

タップリベラメンテとフィルタライザーの導入(2)
—タップリベラメンテの試聴(1) —

1．はじめに

タップリベラメンテとフィルタライザーについては試作品を試聴する機会があり、その結果をタップリベラメンテとフィルタライザー試作品の試聴で報告しています。前報(1)において製品版で試作品の結果の再現も取れたところで、恒久的にどこに使用するかの検討を行いました。

2．タップリベラメンテの試聴条件

タップリベラメンテの使用候補は、ディジタル系の電源が 2 箇所、アナログ系の電源が 1 箇所、メインシステムのアンプ類の電源が 1 箇所、サブシステムのアンプ類の電源が 2 箇所、LAN 系の電源が 1 箇所、その他の TV などの機器の電源が 2 箇所あります。このうち、サブシステムのアンプ類の電源とその他の機器の電源の 1 箇所は、数珠つなぎの 2 次的に取ったタップを使用しています。

今回、タップリベラメンテの使用に関しては、不要不急の機器は外し、数珠つなぎの 2 次的に取るタップの使用を廃止する方向で、ディジタル系の電源にタップリベラメンテを追加することにしました。

すなわち、ディジタル系の電源とサブシステムのアンプ類などの電源は事前に次のように再編成しました。

まず、LAN 系の KOJO のタップ＋パワーリベラメンテは、オヤイデのタップに替えました。いずれ、このオヤイデのタップはタップリベラメンテに変更する予定です。

次に、LAN 系から外してきた KOJO のタップをディジタル系のチクマのタップと入れ替えました。そして入れ替えたチクマのタップは KIMBER の電源ケーブルと組み合わせてサブシステムのアンプ類と TV 用としました。また、LAN 系のタップに使用していたパワーリベラメンテは、しなの音蔵のプリアンプ電源用のオルトフォンの電源ケーブルと入れ替えました。その結果、次のようになっています。

①パワーリベラメンテ＋KOJO のタップ経由

DA-3000　CCV-5　GPS-777　PC　MYTEK DIGITAL 192-DSD　ES-OT4

②KIMBER の電源ケーブル＋チクマのタップ経由

サブシステムアンプ類

③オヤイデのタップ

LAN 系機器

この後、タップリベラメンテの追加により次のような移動を行いました。すなわち、

パワーリベラメンテ＋KOJO のタップからタップリベラメンテへの移動と 300B をメインアンプ系のパワーリベラメンテ＋KOJO のタップからディジタル系のパワーリベラメンテ＋KOJO のタップに移しました。300B のタップを替えたのは配線距離を短くし、後にフィルタライザーの効果を見るためです。なお、同時に購入したフィルタライザーはとりあえず、GPS-777 と CCV-5 に使用することにしました。

①パワーリベラメンテ＋KOJO のタップ経由

MYTEK DIGITAL 192-DSD（残留）　ES-OT4（残留）

しなの音蔵 300B シングル（別タップから移動）

②KIMBER の電源ケーブル＋チクマのタップ経由

変更なし

③オヤイデのタップ

変更なし

④タップリベラメンテ（すべてパワーリベラメンテ＋KOJO のタップからの移動）

DA-3000　GPS-777　PC　CCV-5

３．タップリベラメンテの試聴結果

PC オーディオでは外付け HDD からの電子ファイルの DSD Native 再生、Plextor Premium 2U からの CD のリアルタイム DSD 変換再生、およびベルリンフィルのディジタルコンサートホールの再生を行いました。ディジタル系の再生では、EMT981 による CD の再生と BZT-9000 からの BS 録画の再生を行いました。

まず、タップリベラメンテへの移動の前の整理では、大きく変わったのは、チクマのタップから KOJO へのタップへの交換としなの音蔵のプリアンプ電源用のオルトフォンの電源ケーブルがパワーリベラメンテに代わったことです。この段階での試聴結果では、移動前より音の肌理の細かさが増したように感じます。これはディジタル系のチクマのタップから KOJO へのタップへの変更より、プリアンプ電源用のオルト

フォンの電源ケーブルがパワーリベラメンテに代わった効果によるものと考えられます。ベルリンフィルのディジタルコンサートホールでは、LAN 系の KOJO のタップ＋パワーリベラメンテからオヤイデのタップにグレードダウンしているのですが、さほど音質劣化は感じられません。これは後段のプリアンプ電源用のオルトフォンの電源ケーブルがパワーリベラメンテに代わった効果でキャンセルされているものと思われます。

次に、第 2 段階のパワーリベラメンテ＋KOJO のタップからタップリベラメンテへの移動では、もともとパワーリベラメンテが使われていたわけですから、KOJO のタップとタップリベラメンテのタップだけの変化を見ているわけで、ベースとしてグレードの高い状態からの変更で大きな効果の予想はしていなかったのですが、BS 録画や CD 再生では、第 1 段階よりさらに肌理が細かく、産毛や羽毛のような感触が漂い始めました。PC オーディオ系では肌理が細かくなりながら、かつ曇りがとれたような明晰感が出てきました。

この状態で、購入したフィルタライザーを GPS-777 と CCV-5 に使用してみたところ、BS 録画や CD 再生で、明晰感が向上しました。

ちなみに、プリアンプの電源ケーブルにパワーリベラメンテを使用したことは、すべての再生に影響を与え、DA-3000 の電源をタップリベラメンテから取ったことはすべてのディジタル再生系に影響を与え、PC の電源をタップリベラメンテから取ったことは PC オーディオの再生系に影響を与え、GPS-777 と CCV-5 の電源をタップリベラメンテから取ったことは EMT981 による CD の再生と BZT-9000 からの BS 録画の再生系に影響を与え、GPS-777 と CCV-5 のケーブルにフィルタライザーを使用したことは EMT981 による CD の再生と BZT-9000 からの BS 録画の再生系に影響を与えているはずです。

４．まとめ

タップリベラメンテの導入においてディジタル系の電源の取り方の入れ替えを行い、また、プリアンプ電源用のケーブルを交換したことにより、タップリベラメンテとフィルタライザー試作品の試聴および前報(1)の再現性が確認でき、一層のグレードアップを認めました。即ち、パワーリベラメンテ＋KOJO のタップからタップリベラメンテへの移動では、もともとグレードの高い状態からの変更でしたが、BS 録画や CD 再生では、さらに肌理が細かく、産毛や羽毛のような感触が漂い始めました。PC オーディオ系では肌理が細かくなりながら、かつ曇りがとれたような明晰感が出てきました。これらのディジタル機器の KOJO のタップ＋パワーリベラメンテとタップリベラメンテへの機器の配分は、さらに見直しを行う予定です。

フィルタライザーについては次報以降に自作品の評価も含めて詳細な検討を行い、追加導入やその使用箇所を決めていきます。

以上